

平成24年5月14日に行われた第1回臨時会 ではこのようなことが決まりました

専決処分

●平成23年度八峰町一般会計補正予算（第12号）

2,113万2千円減額補正。

歳入の主なもの…各種交付金及び町債の確定に伴う減額

歳出の主なもの…事業確定に伴う負担金及び補助金の減額

*「全員賛成」で承認されました。

●平成23年度八峰町沢目財産区特別会計補正予算（第1号）

192万1千円の追加補正。

歳出の主なもの…立木の売り払い収入などの関係地区交付金

*「全員賛成」で承認されました。

●平成23年度八峰町宮簡易水道特別会計補正予算（第5号）

500万円を減額補正。

歳出の主なもの…事業確定による観海地区配水管更新工事費の減額

*「全員賛成」で承認されました。

●平成23年度八峰町農業集落排水事業特別会計補正予算（第5号）

22万7千円を減額補正。

公債費確定による基金繰入金の減額

*「全員賛成」で承認されました。

●平成23年度八峰町合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）

町債の確定に伴う歳入予算の組み替えとこれに伴う歳出予算の財源内訳の変更

*「全員賛成」で承認されました。

●八峰町税条例の一部を改正する条例制定

●八峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定

地方税法及び国有財産等所在市町村交付金法の一部改正に伴う改正

*賛成12：反対1（見上）の「賛成多数」で承認されました。

●平成24年度一般会計補正予算（第1号）

415万6千円を追加補正。

歳出の主なもの…4月3～4日にかけて発生した暴風雨や高波による倒木や土砂などを除去したものの処分費用

*「全員賛成」で可決されました。

【用語説明】

専決処分…本来議会の議決・決定を経なければいけない事柄について、町長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に処理することをいいます。

一般議案

●工事契約の締結

・契約の目的…八森・岩館地区防災行政無線デジタル化工事

・契約金額…1億5,645万円

・契約の相手方…(株)日立国際電気東北支社

*「全員賛成」で可決されました。

補正予算

●平成24年度八峰町一般会計補正予算（第2号）

2,255万8千円を追加補正

歳出の主なもの…4月3～4日にかけて発生した暴風雨や高波による倒木や土砂などを除去したものの処分費、被害にあった施設の修繕費、農業生産施設や漁業生産施設の復旧を支援する補助金、凍上災害関係経費など

*「全員賛成」で可決されました。

についても同様の施工とする。

意見8 国保税の軽減について

町民生活も経済の低迷などにより年々所得の低下が続いており、これに合わせて町の国保会計も町民の高齢化もあって苦しい状況にある。

新年度予算の編成でも財源確保について大変難儀されたことと思うが、国保税について今後も各世帯の負担を軽減すべく努力されること。

回答 国保加入者の医療費、保険税調定額の22年度実績では、一人当たりの医療費は、県平均32万4738円より3万8474円高い



当町の国保加入者の1人当たりの医療費は年間約36万円

36万3212円で、保険税調定額は、県平均5万8946円より1万318円少ない4万8628円となっております。わが町の一人当たりの医療費は県平均より高く、保険税の負担は、逆に低い状況となっております。

加入者の高齢化や低所得者の多い構造的な制度を改革するための議論がなされているところであるが、現行では公的繰入れ以外は被保険者の保険料で賄うのが原則である。現在の経済情勢での

大幅な保険税の伸びは望めない状況から、保険税の収納率向上に努めることはもとより、疾病予防、適正受診等医療費の適正化に努め、加入者の負担の軽減を図っていく。

意見9 安全安心な学校給食食材供給について

本町の学校給食は、職員の創意工夫と地元生産者の協力により、児童生徒に喜ばれる給食を提供していることを評価したい。

今後も地産地消と食育を推進するため、安全で安心な食材供給のシステムを確立すること。

回答 学校給食における地産地消については、年度当初に農産物・水



全国学校給食甲子園で2年連続秋田県代表に選ばれた給食センター

産物の生産者の代表者と納入食材の打合せを行っており、年間を通して安全で安心な地場産物の計画的な利用に努めている。その結果、数年前より地場産物活用率が概ね50%（県目標33%、県平均約30%）を超える状況となっており。今後もこのような打合せと今年度より予定している食材の使用前の放射性物質検査を行うことにより、児童生徒等への安全で安心な給食の提供に努めていく。

お詫びと訂正

平成24年4月10日発行の議会だよりNo.24号の4ページの「陳情・請願」の「不採択になった陳情」に記載漏れがありました。

お詫びして訂正します。

【訂正箇所】

不採択になった陳情
●無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3万3千円の支給を求める陳情